## 5月臨時議会報告

津山市議会議員 政岡哲弘(あきひろ)



津山市民の皆様、いつもお世話になっております。「政岡あきひろの議会報告」は、通常の 議会が終了する度に作成していますが、津山市では、この度の新型コロナウイルス感染症対 策に関して臨時議会が開催されました。取り急ぎ、その内容をお知らせしたいと思います。

2019 年 12 月に中国で報告された新型コロナウイルス感染症は、その後世界に感染が拡大し、我が国においても多くの感染者が発生する事態となりました。これを受け、政府により本年 4 月 7 日に東京都・大阪府等区域を限って発せられた緊急事態宣言は、4 月 16 日には全国に拡大されましが、その成果が確認されたとして 5 月 14 日には岡山県を含む 39 の県で緊急事態宣言が解除されました。しかしながら、引き続き新型コロナウイルスに対する十分な警戒は必要とされ、全国民に対して「新しい生活様式」の実践が求められています。

一方、国による新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた補正予算の成立を受け、津山市でも5月15日に臨時議会が開かれ、一般会計115億5,592万円、特別会計648万円の補正予算案を含む新型コロナウイルス対策のための議案が可決されました。この際、我々議員においても期末手当の20%をカットし、新型コロナウイルス感染症対策に関連する施策実施に資するという議案が全会一致で可決されました。



※その他、本臨時議会における主な項目です。千円以下切捨て、太字は津山市独自。

- ・特別定額給付金給付事業費(国民1人当り10万円の特別給付金)102億2,547万円
- ・子育て世帯臨時特別給付金給付事業(子育て世帯1人一万円特別給付)1億3.955万円
- ・小規模事業者緊急支援事業(大幅に売上が減少した小規模事業者対策)5億6.141万円
- ・新型コロナウイルス感染症対策緊急雇用創出事業(アルバイト・学生支援)5,000万円
- ・学校 ICT 環境整備事業(国の緊急経済対策に基づく ICT 環境整備) 3億5,788万円
- ・子ども子育て支援事業(児童クラブ・保育園・認定こども園他支援) 1億1,754万円 さらに、公共交通感染症対策助成事業400万円、農商工連携推進事業959万円、市外出身 の美作大学・津山高専学生への就学継続支援として700万円などが計上されています。

またここまでの、私の市議会議員としての活動をお知らせしたいと思います。本市でも 4 月 24 日以降 2 名の感染者(5 月 2 日・12 日にそれぞれ退院)が発生しました。一方、この新型コロナウイルスに対しては絶対的な特効薬はなく、ワクチンの開発にもしばらく時間が係る状況です。したがって私は、主に自治会組織などを通じて密集・密閉・密接の三密を避ける自粛生活の実践や周知徹底を市民・住民の皆様に呼びかけてきました。

一方で、会派(行動的政策集団 - 会派未来)のメンバーや同じ考え方の同僚議員と連携し、情報の共有化と精査に努めました。そのうえで、ネットや SNS 上に広がる誹謗中傷の防止に関して、各々が注意喚起を行うこととしました。また、所属する厚生委員会に関係する執行部職員と連絡を取り合い、行政対応の市民のへ周知に努めました。さらに、地域自治会関係者等と連携し行事・イベント等の中止・延期などの対応を図り、各家庭への自粛の呼びかけとコロナウイルス関連の詐欺被害防止の呼びかけに協力しました。

現状は、多くの国民の努力により事態は落ち着いていますが、今後において第二波・第三波が発生することは容易に想像できます。そのことを踏まえると、国により提唱されている「新しい生活様式」の実践が大切になってきます。これに関する、市民への周知・徹底にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

現在、新型コロナウイルス感染症対策に関し第二次補正が予想される、6月議会への準備を進めているところです。いずれにしても、これまでに例のない規模の新型ウイルス感染症対策や、津山市が取り組まなければならない喫緊の課題に対して、効果的な施策実施をしていくために精一杯取り組んでいく所存です。今後とも、ご指導ご鞭撻よろしくお願いします。





